

第5次横浜市男女共同参画行動計画の指標の目標値見直しについて（令和6年度以降）

■見直しの趣旨

本計画の成果指標及び活動指標の目標値には、本市が定める他の計画の指標に連動しているものがあります。本計画期間の令和3年度～7年度中に、他計画に連動している指標が変更となった場合は、本計画においても目標値を見直すこととしています。

この度、横浜市男女共同参画推進条例第8条第4項に基づき、該当の指標について横浜市男女共同参画審議会に諮問し、以下のとおり新たな目標値を決定しました。この目標値による進捗管理は、令和6年度から実施します。

■見直しの内容

Ⅰ 成果指標

成果指標	計画策定時の数値	令和4年度実績値	新目標値	旧目標値
男性の育児休業・ 休暇取得率	市役所 育児休業 16.5% 1か月以上 10.2% (令和元年度)	育児休業 51.9% 1か月以上 35.9%	100% (1か月以上を奨励)	1か月以上 30%
見直しの理由：①他の計画に準じた目標値の更新 令和4年3月に改定された「横浜市職員のワークライフバランス・ポテンシャル発揮推進プログラム－拡充版－(Weプラン)」(令和4年度～令和7年度)の数値目標に準じて、「100%(1か月以上を奨励)」を新目標値として設定。 ※ 男性育休を当たり前の組織とし、男性の家事・育児等への参画を進めるため、「100%」を設定。引き続き、1か月以上の取得を奨励することとした。				

2 活動指標

活動指標	計画策定時の数値	令和4年度実績値	新目標値	旧目標値
①女性の就労支援窓口への相談件数	2,762 件 (令和元年度)	2,529 件	11,800 件 (令和 3-7 年度累計)	2,800 件 (令和3年度)
<p>見直しの理由:②他の計画の変更に伴う新たな目標値の設定</p> <p>「横浜市中期4か年計画 2018~2021」(平成 30 年度~令和 3 年度)から次期計画である「横浜市中期計画 2022~2025」(令和 4 年度~令和 7 年度)において施策指標が変更となったため、有効求人倍率の上昇などを踏まえた新たな目標値を設定。</p> <p>※ 単年度当たり:2,800 件(旧目標)⇒2,360 件(新目標)</p>				

活動指標	計画策定時の数値	令和4年度実績値	新目標値	旧目標値
②横浜健康経営認証制度新規認証事業所数	585 事業所 (平成30-令和2年度累計)	1,022 事業所 (平成 30-令和4年度累計)	1,197 事業所 (平成 28-令和7年度累計)	785 事業所 (平成30-令和7年度累計)
<p>見直しの理由:①他の計画に準じた目標値の更新</p> <p>「横浜市中期4か年計画 2018~2021」の次期計画「横浜市中期計画 2022~2025」に準じて、「1,197 事業所」を新目標値とし、累計期間の開始を事業開始年度(平成 28 年度)とした。</p> <p>※ 単年度当たり認証数:40 事業所(旧目標)⇒75 事業所(新目標)</p>				